



## 事務局新体制について

**こ**数年は常勤2名体制の事務局でしたが、この4月より常勤1名と非常勤複数名の体制へ大幅な変更をいたしました。

其々の負担を軽減した働き方や適材適所を模索した結果、このような形となり変更した次第です。多様性に寛大な Sotto だからこそ、このような大胆な変更が可能なのだ改めて感じております。ありがたい事に私は希望通り、常勤から非常勤にシフトチェンジして引き続き勤務しております。新たな試みとなりますので試行錯誤することも多々ありますが、Sotto の魅力や活動が一人でも多くの方に届くよう心機一転、ゆるく頑張っていきたいと思っております。皆さま引き続き応援のほど、よろしくお願いいたします。(事務局 埴彩子)

**3**月まで事務局に勤務していました、野中といいます。4月をもって事務局の業務からは離れ、ファンドレイジング委員長として Sotto に関わっていくことになりました。元々インターネットを使った NPO の資金調達に興味があり、年度の区切りで今回のような決断をさせていただきました。Sotto が必要とされる限り活動を続けていくために、地道に Sotto の財政の安定に貢献していけるよう、試行錯誤しながら務めていきたいと思っております。今後とも Sotto をどうぞよろしくお願いいたします。(事務局 野中雅之)

**本**年度より事務局担当になりました山下颯と申します。今まではボランティアとして参加させていただいておりましたが、学校卒業を機に事務局に入りました。現場に立つ活動が重要なのは言うまでもありませんが、そうした活動が円滑に進むための後方での取り組みも同じくらい大切なものだ、日々痛感しています。不慣れなこともまだまだ多いですが、相談センターの活動をフォローしていければと思っていますので、よろしくお願いいたします。(事務局 山下颯)

**今**年度から事務局でお世話になります、山口と申します。  
Sotto 事務局では、事務・会計をしております。前職も事務の仕事をしておりましたが、縁あってこちらで働かせていただくことになりました。

初めての業種のため、まず NPO とは？というところからのスタートではありますが、長年事務の仕事をしておりましたので、これまでの事務経験を活かし、Sotto の活動を円滑に進められるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。(事務局 山口智美)

# 「いのち支えるゲートキーパー交流会」 参加報告

3月10日(日)、本年度も「いのち支えるゲートキーパー交流会」に参加させて頂きました。この交流会は京都府の委託事業として、神戸を拠点とするNPO法人ゲートキーパー支援センターが例年、開催しています。京都での開催場所は二条城近くの京都社会福祉会館。

参加団体は「こころのカフェきょうと」「京都いのちの電話」「チャイルドライン京都」そして「Sotto」を含む4団体。

まずは各団体より代表者がそれぞれの活動内容について紹介した後、個人的な質問を受け付けるブースが備えられました。それぞれのブースでは参加者からの真摯な質問や、関わってみたい自らの想いなど数多くの声が寄せられ、参加者の関心の高さがうかがえました。

ゲートキーパー交流会は参加者にゲートキーパーについて知ってもらうことやいのちを支える活動を始めるきっかけの場づくり等、その意義は言わずもがなですが、私たち支援団体にとっても各々の団体のコンセプト、支援方法等を改めて認識し合うための良い機会となっていることを実感した交流会でした。

(研修委員長 廣谷ゆみ子)

## Sotto カフェ完成を目指して

Sottoの事務局の片隅にはソファースペースがあります。仮眠や休憩にも使えるのですが、普段は単なる荷物置き場となっていることが多く、少しもったいない気がしていました。そこで、このスペースをカフェのような雰囲気にアレンジできないかと思い、まずSottoのメンバーにカンパを募ることにしました。

見切り発車で始めたカンパにも、ありがたいことに4500円ほど集まり、クッションや植物のインテリア、「Sotto カフェ」と書いたボードなどを用意することができました。Sottoのボランティアさんたちは他に仕事や学業があるケースが多く、また電話相談のボランティアも夜に行われるため体力的に辛い場合もあり、そんなことを考えるとSottoに来た時には少しでもリラックスできる環境であればいいなと思います。

現状は「Sotto カフェス」なんて言うにはほど遠いのですが、カンパを募ることで少し現状が変えられると実感できたことは嬉しい体験でした。数年かかりそうな気がしますが、立派なカフェスペースが事務局にできたら素敵です。

(ファンドレイジング委員長 野中雅之)

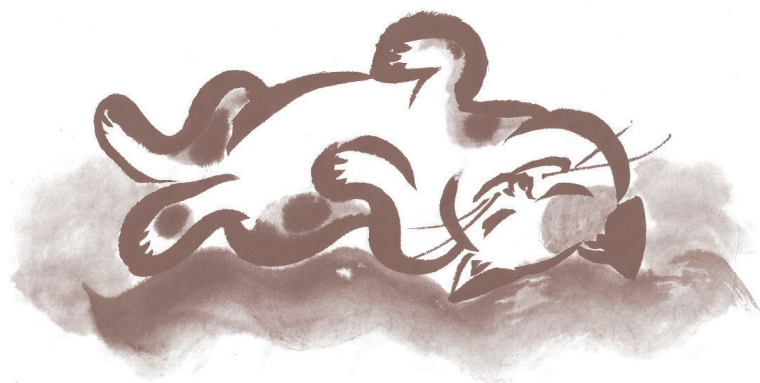
# ごろごろシネマ新会場について

どうしようもなく辛い時ごろごろくつろいで映画を見てほっとできる、そんな居場所を作る活動である、ごろごろシネマの会場が変わります。本年度は、伏見深草の昔ながらの商店街の一角にある小さなお寺、「西岸寺」の本堂を貸りて行うことになりました。本堂とはお寺の本尊が置いてある建物のことで、畳敷きになっており奥には仏さまが安置されています。西岸寺は浄土真宗をひらいた鎌倉時代のお坊さん、親鸞の奥さまであったとされる、玉日姫という方のお墓をまつた歴史あるお寺です。商店街から山門をくぐり、靴を脱いで本堂に上がれば、そこは日常から少し離れた空間です。普段の建物やお店とはちょっと違う落ち着いた雰囲気のほか、仏さまに見守られているような、そんなほっとした気持ちでひと時を過ごせるかもしれませんね。

そこにスクリーンを持ち込んで、スタッフ選りすぐりの映画を上映します！広々とした畳の上に座布団を敷いて、ごろごろシネマの名前通りごろごろ寝転がったり、好きな姿勢で映画を見てもらうことができます。もちろん椅子も用意してあるのでお好みで使い分けてもらって、心身ともにごろごろしながらリラックスして楽しんでもらえればと思います。さっそく六月から第一回のごろごろシネマが始まりますが、いつもと違った雰囲気の中に見える映画は、一度見たことがあるものでも、また印象が変わってくるかもしれませんね。毎月違う映画を一本ずつ、邦画も洋画も上映されますので是非楽しみにしてもらえればと思います。

最寄りの駅は京阪藤森駅となっており、JR 京都駅からは奈良線から乗り換えて来ることができます。詳しくは、ごろごろシネマのパンフレットや相談センターのホームページにもあるので、そちらも併せてご参照いただければと思います。お寺の前の通り、深草商店街にはお店やカフェもあるので、少し早く着きすぎてしまったりした時には、時間潰しに散策してみるのもいいかもしれませんね。

(相談員 山下颯)



## 今月のことば

おいしいものを食べるのと、  
おいしくものを食べるのは違う

ひろ さちや

## 活動報告

- 4月電話相談件数……69件（無言10件）
- 電話相談委員会 ……グループ研修 4/18 参加8名
- 4月期メール相談件数 ……受信77件、送信68件
- 4月メール相談委員会…委員会会議 4/27 参加5名
- 4月居場所づくり委員会 ……委員会会議 4/19 参加7名  
おでんの会 “食事の場” 4/3 申込15名（参加13名）
- グリーフサポート委員会 ……委員会会議 4/19 参加5名
- 4月研修委員会 ……委員会会議 4/16 参加5名
- 4月広報発信委員会 ……委員会会議 4/16 参加8名
- 4月映画委員会 ……委員会会議 4/19 参加5名



## 寄付ご協力一覧（敬称略・順不同） 2019年4月1日～30日 受付分

## ご協力にこころより感謝いたします

浄土真宗本願寺派  
株式会社エクザム  
葛野洋明

京都市・長慶院  
荻野 昭裕  
長嶋蓮慧  
鈴木八代子  
ゼンキョウジ  
豊田善樹

ニッタ ヒロコ  
艸香雄道  
永江武雄

匿名15名（syncable 寄付者含む）



Sotto コメント  
春眠暁を覚えず。気候のいい日は  
寝てしまいそうです。（A・Y）

発行 2019年5月  
特定非営利活動法人 京都自死・自殺相談センター事務局  
〒600-8349 京都市下京区西中筋通花屋町下ル堺町92  
TEL 075-365-1600  
URL <http://www.kyoto-jsc.jp>  
E-mail [so-dan@kyoto-jsc.jp](mailto:so-dan@kyoto-jsc.jp)



クレジットカードでこちらから  
寄付していただけます